

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業
事務事業名	タクシー利用料金助成			事業番号	011-155
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害支援 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
			有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画、第1期堺市障害児福祉計画					
3	事業開始年度	平成 5 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市重度障害者福祉タクシー利用料金助成要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	<input type="radio"/> 視覚・肢体（下肢、体幹）・内部障害に該当する身体障害者手帳1・2級所持者（約11,300人） <input type="radio"/> 療育手帳A所持者（約3,500人）				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	タクシーの利用料金の一部助成をすることにより、重度障害者児の社会参加を促進する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	重度障害者（児）の方が利用するタクシーの障害者割引適用後の初乗り運賃の一部を助成する。 ・本市から対象者の方へ、タクシー利用券を交付（年間最大24枚） ・対象者が利用券を使用してタクシーに乗車する場合は、身体障害者手帳又は療育手帳を提示し、1乗車につき1枚の利用券をタクシーの乗務員に提出 ・初乗り料金の9割に相当する額をタクシー会社へ助成 ※R2タクシー利用券交付者数12,723人				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	事業実施協力事業者（タクシー会社）				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	重度障害者児の移動の利便性を向上させる					
	当該目標を設定した理由	移動の利便性を向上させることで、重度障害者児の社会参加の促進に繋がるため。				
	目標に対する実績	タクシーの利用料金の一部助成をすることにより、重度障害者児の移動の利便性向上に寄与した。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	利用件数		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値	-	-	-	
		実績値	73,304	57,562	-	
	達成率	-	-	-		
	当該指標を選定した理由	助成制度の利用により、重度障害者児の移動の利便性向上に寄与すると考えられるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	利用件数は、タクシーチケットを交付された重度障害者児の個別事情に依るため、目標値は設定しない。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	タクシー利用料金助成	事業番号	011-155
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	53,184	49,969	55,205	38,977	44,302
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	53,184	49,969	55,205	38,977	44,302
14 人件費 (b)	1,640	1,620	1,640	1,890	1,890
15 年間経費(c)=(a)+(b)	54,824	51,589	56,845	40,867	46,192

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
重度障害者タクシー利用料金助成	R2 決算	33,076	33,076		R2 決算		
	R3 予算	37,894	37,894		R3 予算		
通信運搬費	R2 決算	4,641	4,641		R2 決算		
	R3 予算	4,958	4,958		R3 予算		
タクシーチケット関連印刷費	R2 決算	997	997		R2 決算		
	R3 予算	1,029	1,029		R3 予算		
重度障害者タクシー利用料金助成手数料	R2 決算	218	218		R2 決算		
	R3 予算	370	370		R3 予算		
消耗品費	R2 決算	45	45		R2 決算		
	R3 予算	51	51		R3 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 利用件数	件	73,304	57,562
② 上記①にかかる年間経費	千円	51,589	40,867
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	704	710
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	タクシー利用料金の一部を助成することにより、重度障害者児の外出の機会を支援し、社会参加の促進を図ることができることを考慮すると、当事業は費用対効果に見合ったものとする。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	本事業は、タクシー料金の一部を助成することによって重度障害者児の社会参加を促進する事業である。
----	---